

今後の展望

- ・ 推進者にインタビュー
- ・ ギャップの原因を調査
- ・ 具体的な解決策
- ・ 評価基準の見直し

参考文献

津久井稲緒「企業の社会的責任論における責任概念」

加賀田和弘「企業の社会的責任（CSR）-歴史的展開と今日的課題-」

三輪昭子「アメリカにおけるエシカルという指標の動向ー消費者選好とCSRを強化する試みに注目してー」

太田進一「CSR（企業の社会的責任）と企業経営のあり方」

上原衛 山下洋史 大野高裕「ワーク・モチベーションとCSR評価
ーハーズバーグの動機付け衛生理論とCSR評価の関係性構築モデルー」

井上昌美「従業員のCSR行動の促進要因の変化に関する研究」

老田哲寛 加賀有津子「従業員参加型森林整備の現状と参加従業員の満足度評価」

参考文献

6/12 Kyozon 「CSRとは？」

<https://kyozon.net/list/what-is-csr/>

6/12 サポネット 「CSRとは？注目の理由や具体的な取り組み、メリット・デメリットについて解説。」

https://saponet.mynavi.jp/column/detail/tn_keiei_t00_csr_221222.html

6/12 福井県警察 「防犯CSR活動 ～活動事例を紹介します～」

<https://www.pref.fukui.lg.jp/kenkei/doc/kenkei/syoukai2.html>

6/12 福井県文化振興事業団 「企業の文化活動」

https://www.fukui-culture.or.jp/business_introduction/breath_of_art/

6/12 芝政観光開発株式会社 「CSR」

<http://shibamasa.com/sp/company/csr.php>

参考文献

6/12 福井銀行 「福井銀行のCSR」

<https://www.fukuibank.co.jp/aboutus/csr/>

1/29 村田製作所 「社員インタビュー」

<https://recruit.murata.com/ja-jp/member/interview/039/>

先行研究との相違点

先行研究

加賀田和弘「企業の社会的責任（CSR）-歴史的展開と今日的課題-

○CSRの歴史と今後のCSRの理想のあり方とは何か

太田進一「CSR（企業の社会的責任）と企業経営のあり方」

○企業の経営とCSRをどのように両立していくのか

→ CSRと社会・消費者・企業に関わる研究

津久井稲緒 「企業の社会的責任論における責任概念」

結果責任

自らの行為によって生じた結果に対して責任を負う

役割責任

ある役割（職務や立場）を果たすことによって負う責任結果に対して責任を負う

CSRが社会・消費者・経営に与える影響

CSRに対する意欲の度合いについて

加重平均とは... **数値の重み**を考慮して平均を
求める計算方法

$$\{(\% \times \text{人数}) + (\% \times \text{人数}) + \dots\} \div \text{人数の合計}$$

例（活動に関わったことがある人）

$$\{(12 \times 15) + (13 \times 5) + (21 \times 11)\} \div (15 + 5 + 11) = 15$$

A. 15%

先行研究

- ① 経営理念・CSRの理解
- ② 自社のCSR活動の理解
- ③ 自社のCSR活動の成果の理解

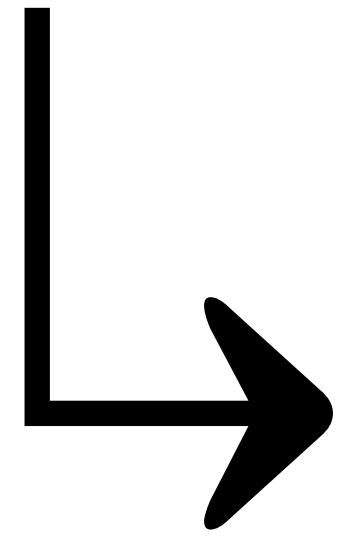


従業員が積極的に活動に参加

井上昌美 「従業員のCSR行動の促進要因の変化に関する研究」 より

広報や勉強会の効果

直後は大きいが徐々に低下⇓



- ・従業員に対する意識が変化
- ・意欲が持続しない

井上昌美 「従業員CSR行動の促進要因の変化に関する研究」 より

現在 とある企業が行っている活動

- ・社内広報での呼びかけや報告
- ・従業員向けの勉強会

（カードゲーム等を用いる）

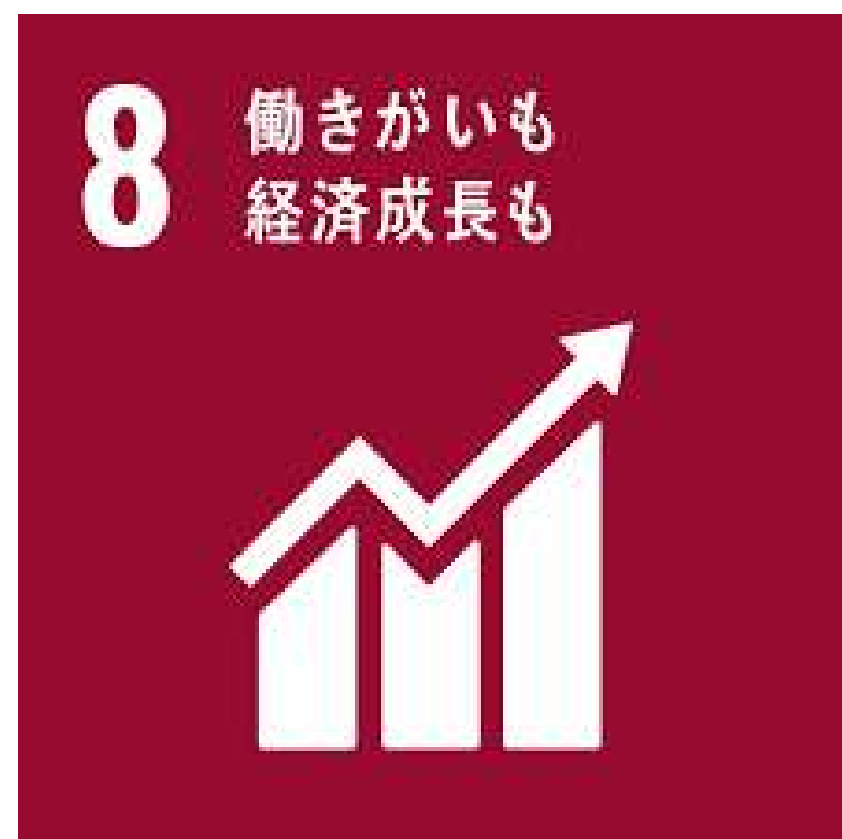
SDGs達成に貢献

8

1 1

1 2

1 7



なぜギャップが生じるのか？

「休日に出勤しなければならず大変」

「本来の業務に支障が出てしまう」

「CSRについてよくわからない」

「家族と参加できる活動であれば参加したい」



企業アンケートより